

2014(平成 26)年度

事業報告

社会福祉法人 慈愛園

シオン園保育所

2014（平成26）年度

事業報告書

シオン園保育所

1. 施設名 シオン園保育所
2. 種別 保育所
3. 定員 150名
4. 園長名 福田順子
5. 職員 33名（常勤14名、非常勤13名、パート6名）
（園長、主任、保育士26名、栄養士2名、調理師2名、調理員）
6. 措置児在籍数

月齢／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	11	11	13	14	14	17	18	18	18	20	21	22	197
1歳児	30	30	31	31	30	30	29	29	30	31	31	31	363
2歳児	31	30	30	30	30	30	30	30	30	28	27	27	353
3歳児	26	26	26	26	26	26	26	26	26	27	27	27	315
4歳児	31	30	31	31	31	31	31	31	31	32	33	33	376
5歳児	28	28	28	28	28	28	28	28	28	29	29	29	339
合計	157	155	159	160	162	162	162	162	163	167	168	169	1,943

7. 事業内容

① 保育の必要な乳幼児の保育

キリスト教精神に基づき、創立者モード・パウラス女史の言葉「謙遜・献身・愛」の心で、「子ども一人一人を大切に、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園」を目指して、すべての子と子育て家庭を支援する生活と教育の場として物的・人的保育環境を整え、子どもたちが心身ともに健やかに成長することを願って、保育を行った。

園舎建て替えにより30名の定員増となったが、思ったより0歳児の入所が少なく、その分1歳児、2歳児の人数が多かったため、園全体としては落ち着かない感じの一年であった。それぞれのクラスに独立性があり、保育に支障はなかったが、2歳児のクラスはランチルームの横で面積もギリギリなので、1、2歳児の月齢の低い子どもたちはしばらく下のクラスで生活し、運動会前の9月に進級するという形で対応した。年度途中で担任が変わったりして混乱もあったが、子どもたちは伸び伸びと元気に過ごすことができた。

建て替えにより、園内の環境が変わり、今年度は行事計画検討委員会を組織し、一つ一つの行事のあり方を見直してきた。入園・進級式、運動会、元気っ子まつり、クリスマス、卒園式など、いつ、どの場所でどのように行うか、考え直すことは多い。園児数の増加とともに行事のときの保護者数が過大になり、対応に苦慮している。安全で楽しく、園児や保護者に満足して頂き、しかもスタッフに無理のこない行事にするためにここ2、3年は

試行錯誤が必要なようで、しっかりと考えながら進めていきたい。

保育士については、両足の股関節の手術のため長期休職の職員がいて、補充を心配したが、0歳児が少なかったため、対応できた。しかし、0歳児の年度途中の入所（4月からの予約による）や兄弟の途中入所のため、保育士の確保が必要で、その点を考えると難しい問題である。

子育て支援事業としては、今年も、延長保育、一時保育、育児相談などを行った。自主事業で利用者数が届かず補助額が少ないが、保護者にとっては必要な事業なので、保育士の勤務時間などを工夫して対応している。一時保育では、入所前の経験保育（慣らし保育）のためにお子さんを預かるケースが多くなった。保護者の方の育児休業期間を少しでも短くして職場復帰したい思いや、保育料の軽減を図ろうとする思いが汲み取れる。延長保育もギリギリの7時近くまで残るケースが多くなった。保護者のニーズを汲み取りながらきめ細かく対応していきたいと思う。

② キリスト教保育の充実

毎週金曜日9時30分より木下牧師の司式で4,5歳児クラスが合同で礼拝を守った。メッセージは正職員が交代で行い、子どもたちの中にも職員の中にも合同礼拝が定着してきている。また、子どもたちの話を聞く態度もできていた。

礼拝以外にも毎日の保育の中で、祈りや思いやり、いたわり、仲間意識、尊敬尊重などの心が育ってきている。自己主張の強い年齢であるが、今この時にしかできない子供同士やまわりの大人との交わりの中で、トラブルの時はその時なりに、がまんしたときはその時なりに丁寧にかかわりながら心を育てる保育を行ってきたい。

また、行事の時のスタッフの祈りや毎日の祈りを通して、職員も御言葉にふれ、思いを一つにして、保育ができた。

③ 家庭との連携

保育園と家庭とが子どもたちの成長を喜び合える良い信頼関係を築くために次のような方法を取り、お互いの理解を深めるように努力した。

家庭通信 …毎月「園のたより」を発行し、保育目標・活動・園内の様子などを伝え、保育方針の理解に努めた。

クラス便り… 各クラスが「クラス便り」を月2回発行し、より身近でより早い子どもたちの様子を知らせるようにした。白黒では見にくいという意見を受けて、各クラスの1枚をカラーにして階段ホールの壁に掲示した。

掲 示 板… 各クラス前や、園の掲示板に「おしらせ」「おねがい」「現在流行している病気」「忘れ物」などを知らせた。台風の影響で休園になったことや、運動会を延期したこともなるだけリアルタイムでお知らせできるよう努めた。

アンケート… 行事や問題点については、アンケートを実施し、保護者の要望をくみ取り、信頼関係の構築に役立てた。

家庭連絡 … 登降園時は、保護者とのコミュニケーションの場として、園長・主任をはじめ、なるだけ1：1で対応し、子どもの情報を共有し、相互理解に努めた。また、連絡帳を活用し、なるだけ密に情報を伝え、会えない保護者とも連携できるように心がけ

た。

保護者会 … 各クラスより役員を選出し、年間6回の保護者会役員会が行われ、夏祭りや運動会などの園行事を支えていただいた。

④ 地域とのかかわり

老人ホームとの交流 … 1月に予定していたが、インフルエンザ流行等の影響で、2月26日に実施。デイケア等に出ている方が多く、参加者は少なかった。ふれあい遊びなどをとても喜ばれた。

小中学校との交流 … 6月6日の「花の日礼拝」後、2グループに分かれ、中央小学校とシオン園、希望の家に手作りの花束を届けに行き、喜んで頂いた。小学校の見学もさせていただき、子どもたちも興味津々の様子だった。

異年齢児との交流 … シオン元気っ子まつりや運動会、講演会などに卒園児をはじめ地域の方々を招待し、交流の時をもった。

その他 … 近隣の商業施設の秋の感謝祭に年長児がダンスを披露し、喜んで頂いた。また、荒尾市健康福祉まつりでは、文化センターの大ホールでステージ発表を行った。

実習生の受け入れ

H. 26年	6月9日～13日	有明高校看護科2年生 5名
	6月15日～20日	有明高校看護科2年生 3名
	8月18日～29日	九州大谷短期大学幼児教育学科2年生 1名
	8月18日～29日	久留米信愛女学院短期大学幼児教育学科2年生 1名
	8月25日～9月6日	中九州短期大学幼児保育学科2年生 2名
	9月9日～11日	海陽中職場体験学習 2年生 6名
	9月11日～12日	香蘭女子短期大学保育学科 1年生 1名
H. 27年	2月23日～3月7日	熊本学園大学こども家庭福祉学科3年生 2名

⑤ 給食

園のほぼ中心にあるランチルームは木の香りのするテーブルといす、それから食事やおやつがいい匂いがして、入ると自然と笑顔になる場所である。ここで食事をする子どもたちの顔はなんとも幸せそうで、微笑ましくなる保育園で一番の人気スポットである。今年度も子どもたちの健康、健全な心身の成長を願い、衛生には十分注意して、栄養豊かな美味しい給食の提供に努めた。また、子どもたちの食に関する興味や関心をもたせるために、次のような食育活動を行った。

食育活動

イースターたまごの飾り付け (4月)

グリーンピースやトウモロコシなどの皮むき (4月、5月)

夕食作り…カレーライス、サラダ、プリンアラモード（7月）
 感謝祭…けんちん汁、おにぎり（11月）
 クッキー焼き…クリスマスプレゼントのクッキーを焼く（12月）
 餅つき…あんこ餅、白餅（1月）
 お楽しみパーティー…バイキングパーティー（2月）
 給食の先生とのお別れクレープ作り（3月）
 夏野菜の栽培…トマト、なす、きゅうり、ゴーヤなど
 梅ジュース作り…園庭の梅の木から収穫した梅の実と氷砂糖、黒酢で。（5月）
 杏のジュース作り…園で収穫した杏の実を利用してジュースを作った。雑菌のためか腐ってしまったが、これも良い経験となった。

誕生会・行事食

毎月の誕生会には、その月に生まれた園児の保護者を招待し、親子で給食を食べ、お祝いをした（4、5歳児クラス）。献立もその時期に合わせた旬の食材で、兄弟の月や昨年度と重ならないように工夫した。また、行事のときは、その雰囲気にあった、旬の食材を使用したおいしく楽しい給食作りを心がけた。そのために、月1回、給食職員・園長・主任で、それに時々担任保育士が加わって、献立検討の話し合いを行い、保育と給食の両面から子どもの成長を支えるべく協力体制をつくった。

その他、アレルギー除去食、離乳食など、一人一人に応じた献立作成をし、給食担当者、保育士、保護者が密に連絡を取り合いながら、安全でおいしい給食作りを行った。

⑥ 保健・衛生管理

保健衛生マニュアルを基に、職員一同話し合い、共通理解のもと、園児の保健衛生指導にあたった。また、緊急時の対応についてクラスミーティング等で細かい分担や連携、応急手当てについて確認し、備えを固めた。

園児に対しては、次のような検診等を行い、結果は保護者に連絡し、健康管理に努めた。感染性の疾病については、掲示板に情報を掲示して、啓発に努めた。また、毎日の手洗いやうがい、手指の消毒、着替え、汗拭き等の清潔に関する習慣付けを行った。

内科健診	入所時 6月 11月（欠席者は後日受診） *結果を家庭に通知	くどう小児科クリニック
歯科健診	6月 3月 *結果を家庭に通知	蔵本歯科医院
ぎょう虫検査	6月 *結果を家庭に通知 …2名の保菌者が駆除した	
身体測定	毎月身長・体重を測定（6,9,1月は胸囲も測定。0歳児は頭囲も測定） *結果を家庭に通知	
その他	職員：年1回健康診断、40歳以上は人間ドック(半日) 腸内細菌検査(調理関係者は毎月。その他職員は年2回) ノロウイルス、O-157細菌調査…調理関係者	

○新型インフルエンザ対策…使い捨ておしぼり、ペーパータオルの使用、

うがい・手洗い・消毒の徹底、中世電解除菌機能水の利用

○フッ化物洗口…保護者からの同意書をいただき、4、5歳児が食後の歯磨きの後に実施。

⑦ 安全教育

避難訓練実施計画により、月に1回以上の避難訓練を実施した。今年度は通報・放送器具が新しくなり、どの職員も通報や放送などの役割を経験し、器具に慣れておくようにしたが、あわてて110番通報した職員もいて、訓練の大切さを感じた。また、年に1回消防署と連携をとり、総合的な消防訓練を行い、自衛消防組織の強化に努めた。有明地区消防署が近く（歩いていける距離）に新築され、年長クラスが消防署を感謝訪問し、見学させて頂いた。消防署員の方が競争で防火服に着替えるところを見せて下さったり、消防車に乗せてもらったりしてとても喜んだ。

交通安全指導では、保育の中で計画的に紙芝居や絵本を視聴したり、近く横断歩道に行き道路横断の実地指導を行ったりした。実際の遠足やお散歩の時に指導しながら集団歩行するが、車での登降園に慣れているためか歩く態度ができていない子が多かった。

園舎が新しくなったことで、園内の安全点検表を作りなおし、点検のポイントを盛り込んで解り易く点検しやすくした。毎月2回、保育室・園庭・遊具・玩具等、給食室・給食設備・駐車場などを点検し、危険防止と安全の確保を心がけた。園庭にのり面が多く、雨後は土砂の流出が見られるので、特に注意して安全点検を心がける必要がある。

⑦ 施設整備

園舎の建て替えから3ヶ月点検、6ヶ月点検、1年点検と、定期的に設計士・建築業者・園長主任で園内をまわり、気になる点は手直し工事を行ってもらった。（建具の調子、クロスのはわ、階段の小さな段差等）まだ完全に終わってないところもあるが、安心・安全に長く使用出来る園舎であるよう、きちんと対応していきたいと思う。その他では、老朽化して支柱が腐食していた砂場枠を新しくして、安全に遊べるようにした。駐車場の入り口がわかりづらいので、支柱が腐っていた古い看板を撤去し、2ヶ所フラッグ式の看板を立て、かわいく見やすく整備した。

⑧ 職員の資質向上

今年度は以下の研修に参加し、学びの時をもった。園内研修はなかなか時間がとれず、参加者が少ない状況だが、今年度は荒尾市福祉課の発達心理士が保育園を巡回し、それぞれのクラスの気になる子について様子を観察し、支援の方法を探るケース会議を月1回のペースで行った。時には保護者も参加していただき、療育につなげることもできた。また、保育士も子どもを見守る力がついてきた。

2014(平成26)年度

派遣研修・園内研修

月	日	外部研修	日	園内研修
4	19	荒尾市保育協議会総会及び講演会	2	「園の理念、2015年度運営基本方針、 保育の心構えなど」 担当) 福田 参加者) 20名
	21	慈愛園新任研修		
5	10	法人の理念を学ぶ研修会	9	聖書研究「エマオで現れる」 木下牧師による
	12,13	キ保九州部会設置者・園長研修会		
	13,14	県保協新任保育士研修		
	22	ヒラタ運動会DANCE実技講習会		
	27	市保協救急法講習会		
6	3	県保協乳児保育研修会		
	4	健保協食育担当者研修会		
	5	メイト運動会実技研修		
	14	保育環境講座		
	19	県保協2歳児担当者研修		
	20,21	キ保九州部会保育者研修		
	21	市保協保育士研修		
	28	環境と保育についての情報交換の集い		
7	8	県保協保育の記録研修	1	特別支援ケース会議(5歳児) 担当) 福田 心理士) 渋田 参加者) 3名
	26	三中校区幼保小中連携推進協議会総会及び研修会	2	「乳幼児におけるアタッチメントの形成について」 担当) 井口 参加者) 9名
8	6	県保育指針(保護者支援)研修	7	聖書研究(ルカ11:1~13) 木下牧師による
	12	市同教就学前主担者研修	4	
	16,17	合志・荒尾教会合同リトリート	14	特別支援ケース会議(4歳児) 担当) 福田 心理士) 渋田 参加者) 3名
	21	県就学前人権「同和」教育研究会		
	23	市同教大会	19	「乳児の食事支援の方法について」 担当) 関 参加者) 9名
	25,26	るうてる法人会連合全体研修会		
30	荒尾市主催講演会 子ども・子育て新制度～保育の明日を語る会			
9	3	慈愛園法人新会計研修	1	「運動会向けリズム講習」 担当) 猿渡 参加者) 7名
	6	キ保熊本地区保育者研修会		
	11	アンガーマネジメント労務研修		
	12	県保協後期食育担当者研修	4	特別支援ケース会議(3歳児) 担当) 福田 心理士) 渋田 参加者) 3名
	27	環境と保育についての情報交換の集い		
	30	県保育指針(食育)研修会		

10	17	社会福祉法人会計実務研修	20	特別支援ケース会議（2歳児） 担当）福田 心理士）渋田 参加者）3名
	23	保育所運営経理研修会		
	29	市保協救急法講習会		
	31	県保協主任保育士研修		
11	4	県保育所給食担当者研修会	14	聖書研究 「11月の聖句の学び」 「アドベントの学び」 木下牧師による
	12	市保協園長部会視察研修		
	13	県児童虐待研修		
	15	市特別支援連携協議会講演会	26	特別支援ケース会議（2歳児、4歳児） 担 当）福田 心理士）渋田 参加者）5名
	19	ルーテル教会九州セミナー		
	22	県保協雇用保険事務説明会		
	25	市保育園保護者会連合会研修会		
29	県栄養士会児童福祉施設におけるクッキング講習			
12	4	有明地域療育センター研修会	22	特別支援ケース会議（5歳児） 担 当）福田 心理士）渋田 参加者）3名
	5	県社協退職共済事務説明会		
	6	キ保熊本地区職員クリスマス		
	25	市人権フェスティバル		
	26	市特別支援連携協議会合同研修会		
	26	慈愛園施設長等研修会		
1	16,17	キ保九州部会主任研修会	16	聖書研究（ルカ7：18～35） 木下牧師による
	28	有明地域療育センター研修会		
	30	県児童福祉施設等給食研修		
2	3	市同教就学前部会実践報告会		
	4	県保協女性部研修		
	7	市男女共同参画フォーラム		
	13	県保協後期新任保育士研修		
	14	市保協保育士研修		
	28	児童養護施設シオン園地域福祉公開講座		
3	12	県保育所管理者研修会	6	特別支援ケース会議（4歳児） 担 当）福田 コーディネーター）村上 保健師）富安 参加者）2名
	9		特別支援ケース会議（2歳児） 担当）細江 心理士）渋田 参加者）3名	
	13	慈愛園法人新会計園内研修会	30	特別支援ケース会議（4歳児） 担 当）福田 コーディネーター）村上 保健師）富安 参加者）2名 保護者

⑨ 苦情解決業務について

社会福祉法82条により、次のように「苦情申し出窓口」を設置し、利用者からの苦情に適切に対応するよう努めた。

- | | |
|-------------|---|
| ○ 苦情解決責任者 | シオン園保育所園長 |
| ○ 苦情解決担当者 | シオン園保育所主任保育士
シオン園保育所保育士 |
| ○ 苦情解決第三者委員 | 荒尾市立中央小学校校長
荒尾市民生委員児童委員
荒玉地区更生保護センター長 |

2014（平成26）年度は、次のような苦情に対応した。

○ 保育園の衛生管理について

- ・玄関に消毒液を設置してほしい。
- ・トイレでスリッパを使用しないので、保育室や廊下の仕切りの床に足を消毒するような物（たとえば除菌シートのようなもの）を設置できないか。
- ・石鹸での手洗いを習慣付けてほしい。
- ・病気が流行したら教えて下さい。

連絡ノートにお願いの形で記載してあったので、担任保育士が詳しく聞き取りをし、対応した。玄関に消毒液は設置していたが、鉢植え等で見えなくなっていた。埃もかぶっていたので、すぐに新しいものを設置した。石鹸での手洗いは以前より行っていたが、改めて職員に励行を促した。病気の流行については、クラス便り保健便りなどで知らせていたが、リアルタイムでわかるよう、玄関のホワイトボードに掲示することにした。トイレのシートに関しては、ネット等で調べたが、適当なものがなく、かえって足をとられたりするの心配なので、対応には時間がかかることを伝えた。その後、建築士とも話合ったが、乾式のトイレについては、除菌の素材を使用しているし、園でも汚れた場合はすぐにきれいにし、消毒しているので、あまり考えすぎなくていいのではとのことであった。その旨、保護者にも説明し、一応納得して頂いた。

○保育士の対応について

- ・発熱したと言う連絡を受けたが、仕事を抜け出せず困っているのに、何回も電話を掛けられ、急いで迎えに行ったのにいやみを言われた。

保育士に話を聞いたが、熱が上がったので、再度電話を掛けたが、何度も掛けたわけではなく、いやみを言った覚えもないが、気分を害されている様子はわかったとのことだった。翌日登園されたときに園長も一緒に話合い、言葉が足りなかったことや配慮が足りなかったことを謝罪した。

○その他

- ・保育園から卒園のときに渡されるアルバムを楽しみにしているが、何となくダサい感じがする。今までそのような意見はなく、感謝の声ばかりだったが、他の保育園のアルバムを見せて頂くと、写真だけではなく、カラーコピーを多用してあり、新しい方法を考えとても工夫されているのがわかった。それで、今年度のアルバムは力を入れて、リニューアルした。

今年度は以上3件の苦情に対応した。苦情解決第三者委員会は、8月18日、2月16日の2回開催した。園舎の改築により、駐車場や施設関係の苦情が減り、2月の委員会では「苦情の質が変わってきたのでは？」というご意見も頂いた。行事などについても、保護者に喜ばれているからといって安穩に毎年同じように行うのではなく、時代の流行も取り入れながら、より良い方向を探っていかなければならないのだと、改めて感じた。

⑩ その他

自己評価

シオン園保育所は2015（平成27）年度に福祉サービス第三者評価を受けることにしており、その涵養としてそれぞれの振り返りを大切にしたいと考えている。今年度も全職員が自己評価のレポートを提出した。それぞれが自分の今の課題を見つけ出し、スキルアップの目標設置をしてもらいたいと望んでいる。

教会とのかかわり

今年度イースターに保育士1名が洗礼を受けた。職員の中に8名のクリスチャンがいると言うことは本当に心強い保育者集団の精神的基盤となっている。木下牧師を中心として、昨年度より合志教会と合同で修養会が行われ、今年度はスタッフとして積極的に参加させていただいた。愛泉保育園や清泉保育園の先生方との保育士同士の情報交換もこれからの保育を支える力になってくると感じている。土曜日に礼拝が行われることでメリットもデメリットもあるが、職員の祈る姿勢がキリスト教保育を支えているものだと考える。今のこの状況に感謝しつつ真摯に神さまに向かいたい。

2014(平成26)年度 活動報告

月	日	行 事	内 容
4月	1日	慈愛園辞令交付式	
	2日	職員会、新任職員歓迎会	2013年度運営基本方針について、入園進級式についてなど。
	4日	合同礼拝	毎週金曜日、木下牧師の司式で4.5歳児が礼拝に参加。メッセージは職員が交代で行う。後は省略。
	5日	入園・進級式、クラス懇談	入園と進級を祝う。式後、クラス懇談、保護者会役員選出、写真撮影。
	9日	小学校入学式	中央小学校入学式に園長が出席した。市内小学校に祝詞を送付。
		市保協主任会	毎月1回開催。後は省略。
	12日	合志中部保育園より園舎見学	園長先生他3名来園。
	15日	キリスト教保育連盟熊本地区園長会	2013年度の事業計画、予算等が話われ、その後歓送迎会が行われた。
	16日	職員会	26日に行われるファミリーデイについて等話合う。
		保護者会役員会	会長、会計、書記など三役が決定。
	18日	誕生会	4月生まれの子どもの保護者を招待し、楽しくお祝いした。
		受苦日の祈り	13時30分より荒尾教会において礼拝が行われた。
	19日	荒尾市保育協議会総会・講演会	ルーテル大江教会牧師立野先生より、東日本大震災の時の様子や命の大切さについてお話しを伺った。
	21日	慈愛園新任職員研修	竹原、大園が出席。
	23日	三中校区園長校長会	三中校区の幼稚園保育園園長、小中学校校長が集まり、「早寝早起き朝ご飯」など、生活リズムの定着に向けた指導について話合う。
	25日	イースター礼拝	年長児がイースター卵のラッピングをする。例背後、保育室に隠した卵を探したり、ゲームをしたり楽しいときを過ごした。
慈愛園 施設長連絡会議			
26日	ファミリーデイ、保護者会総会	保護者会総会が行われ、その後、親子で運動公園や遊歩道等をウォークラリー。爽やかな春の自然の中、楽しく過ごせた。	
	荒尾教会イースター礼拝	イースター礼拝後、職員井上の洗礼式が行われた。	
28日	避難訓練	非常ベルが鳴ったら保育士の側に集まることを確認した。	
5月	2日	子どもの日	園児が作成したこいのぼりをもって記念撮影。行事食こいのぼりランチ。
		職員会	4月の行事の反省や5月の行事、子どもたちの様子について話合った。。
	7日	保護者会連合会役員会	荒尾市保育園保護者会連合会の役員、各園より1名、全9名がシオン園保育所で月1回役員会が行われた。19:00～。後は省略。
	9日	聖書研究	木下牧師による聖書の学び
	10日	「法人の理念を学ぶ研修」	愛光幼稚園にて潮谷愛一先生の講演。園長、保育士10名参加。
	12,13日	キ保九州部会園長研修及び総会	長崎にて、研修と総会が行われた。
	13,14日	県保協前期新任保育士研修	新任保育士2名が参加。
	13日	健康福祉まつり第2回実行委員会	6月に行われる健康福祉まつりについて話合う。
16日	誕生会	5月生まれの子どもの保護者を招待。	
	職員会	バス遠足についての最終確認や健康福祉まつりなどについて話し合う。	

5月	17日	教会役員会	礼拝後、教会にて。
		荒尾市保護者会連合会総会、懇親会	市内の保護者会連合会の総会。園長、主任、保護者会会長が出席。
	19日	避難訓練	火災の避難訓練。
		健康福祉まつり文化センターとの打合せ	ステージ上の構成や衣装、ライト等について打合せする。
	20日	バス遠足	雨天のため、目的地を熊本動植物園に変更。一日中雨だった。
	22日	ヒラタ運動会実技研修	保育士1名参加
		市保協園長会	荒尾市の9園の園長が参加。隔月開催。以下省略。
		市人権同和就学前部会事務局会	就学前部会の研修や実践報告会について話合った。
	23日	慈愛園施設長連絡会議	
	25日	小学校運動会	中央小学校運動会に園長が出席。保育士も応援に駆けつけた。
	26日	慈愛園評議員会	園長が陪席。
	27日	県保協研修会及び総会	子ども子育て新法案について研修があった。
	30日	職員会	健康福祉まつりや保育参観について話合った。
		防災器具の点検	大牟田防災設備による火災警報器等の点検が行われた。
有明高校看護科実習オリエンテーション		8名の看護科学生が来園。	
6月	1日	荒尾市健康福祉まつり	年長クラスが市文化センター大ホールでステージ発表。
	4日	県保協食育担当者研修	調理師が参加。
	5日	メイト実技研修	運動遊びやリズム遊戯の研修。保育士1名参加。
		慈愛園新会計研修	事務担当保育士が参加。
		大牟田市歴木保育所より園舎の見学	6名が来園。園舎の見学をし、情報交換の話し合いがあった。
	6日	花の日礼拝	持ち寄った花を飾り礼拝を行う。その後、小学校やシオン園に花を届ける。
		市人権同和就学前部会総会	園長が出席。
	7日	2Fベランダオーニング手直し工事	開閉時のテント部分の角度を上げ、しわをなくす工事が行われた。
	8日	合志教会・荒尾教会合同修養会実行委員会(施・合志教会)	
	10日	りんどう学園との話し合い・園見学	特別支援通所施設に在籍中の4歳児の入所受け入れのための見学と話し合いがあった。入所児と2名の職員が来園。
	12日	健康診断	嘱託医工藤先生による全園児の健康診断。
		荒尾めぐみ幼稚園より園舎見学	時設計より4名、めぐみ幼稚園より2名が来園。
	12日	キ保九州部会保育者研修準備会	熊本で行われる研修のプログラム・受付・会計等の話合と準備
		幼保小中連携連絡会	主任が出席。連携を深めた。
	13日	誕生会	6月生まれの子どもたちの保護者を招待(4,5歳児)
		職員会	健康福祉まつりの反省、子どもたちの様子、他
	14日	保育環境講座	保育士3名が参加。
	16日	パウラス記念日礼拝	パウラス先生を偲び、4、5歳児合同礼拝を行った。
三中校区園長校長会		三中校区幼保小中連携推進協議会総会について話合われた。	
行事計画検討委員会		園舎や周りの環境の変化により行事を見直した。(運動会、サマーナイト等)	

6月	17日	学校評議員委嘱状交付式	市役所にて学校評議員の委嘱状が手渡された。
		キ保保育者研修会準備会	熊本で行われる研修のプログラム作成・受付・会計等の話合と準備・確認
	18日	歯科健診	蔵本歯科医院、蔵本先生による園児の歯科健診
		社会保険説明会	事務職員が参加。
	19日	県保協2歳児担当者研修会	保育士が1名参加。
		市保幼小懇談会	主任保育士が参加。
	20, 21日	キ保九州部会保育者研修(熊本)	園長・保育士2名が参加。2名の保育士は永年勤続表彰を受けた。
	21日	市保協保育士研修	牧野先生により保護者支援についての研修。
	25日	市就学前人権同和研修会	園長、保育士1名が参加。
		特別支援地区コーディネーター会議	主任が出席。
	25日	職員会	七夕まつりやサマーナイト話合、研修の振り返りなど。
	27日	慈愛園施設長連絡会	施設長会后、3保育園園長で非常勤・常勤労働形態等の話合を行った。
	28日	一の会 辻井先生の研修会	園長と保育士3名が参加。
	30日	避難訓練	地震を想定した避難訓練。
りんどう学園交流会		りんどう学園より入所予定児と職員1名が来園。保育の様子を見守る。	
7月	1日	市福祉課心理士洪田先生巡回相談	園内の気になる子の観察と支援についての話合。
	2日	園内研修「アタッチメント」	井口保育士による。
	4日	シオン園理念研修(角本先生)	園長、保育士3名が出席。
	7日	七夕まつり	前週より飾っていた笹飾りと親子で願いを書いた短冊の前で写真撮影。
	8日	キ保熊本地区園長会	9月の保育者研修会について等が話合われた。
		県保協保育の記録研修会	保育士1名参加。
	10日	台風のため休園	台風の特別警報が出たため、前日荒尾市より休園の連絡があり、保護者に知らせ、休園となった。園長が出勤するが、台風は被害もなく、良かった。
	11日	りんどう学園交流会	りんどう学園より入所児と職員1名が来園。保育の様子を見守る。
		リーダー会	各クラスリーダーと園長・主任・事務・給食との話合。 サマーナイトチャレンジについて。
	12日	子羊保育園より見学	子羊保育園より主任、給食職員2名が来園。見学と情報交換の話合。
	15日	広報あらお誌取材	市の広報の保育園紹介コーナー掲載のための取材があった。
	18日	誕生会	7月生まれの誕生児の保護者(4,5才児)を招待。
		職員会	サマーナイトチャレンジについて
	22日	県保協就学直前児担当者研修会	保育士1名が参加。
	25日	慈愛園施設長連絡会議	
		特別支援心理相談	市心理士、保護者、園長、担任による発達検査の結果と心理相談。
	26日	三中校区幼保小中連携推進協議会総会・研修会・懇親会	園長、保育士9名が参加。
	28日	地区コーディネーター会議	主任が出席。
30日	避難訓練	火災の避難訓練。	
	職員会	サマーナイトチャレンジ準備と確認、その他の行事について	
31日	監査説明会	10日に予定されていたが、台風のため延期されていた。	

8月	1日	サマーナイトチャレンジ	年長児がカレーライス、サラダ、デザート夕食を作り、保護者に振舞う。その後、親子で肝だめしをして、解散。とても盛り上がった。
	2日	荒炎祭	市のお祭りの総踊りに参加。18:00～20:00
	4日	渋田先生巡回相談	特別な支援が必要な子どもについての観察と支援のケース会議
	6日	県保協保護者支援研修会	保育士1名参加。
	6,7日	中央小学校職員研修	中央小より、23名の先生が来園。保育の様子を見学実習。
	7日	行事計画検討委員会	運動会の具体的な方法について話合う。
	8日	誕生会	8月生まれの園児の保護者(4,5歳児クラス)を招待。
		職員会	夏の衛生管理、感染症について等。
	10日	合志・荒尾合同リトリート実行委員会	16,17日の合同リトリートについて、最終確認。
	12日	県保協障がい児保育研修会	保育士1名参加。
		市同教就学前部会主催者研修会	荒尾市野原保育園のかな文字指導の様子を見学。
	16,17日	合志教会・荒尾教会合同リトリート	園長、主任、保育士3名参加。
	18日	苦情解決第三者委員会	寄せられた苦情について、受け付け、経過、結果について報告。
	19日	園内研修「乳児の食事支援」	関保育士による。
	21日	熊本県人権同和研究会	保育士1名参加。
		職員会	祖父母招待会について、子どもの様子、夏の衛生管理など。
	22日	慈愛園施設長連絡会議	
	23日	荒尾市市同教研究大会	保育士1名が参加。
	25,26日	ルーテル法人会連合研修会	園長、主任、保育士1名出席。
	27日	ルーテル社会福祉協会総会	園長が出席。
28日	海陽中職場体験学習事前説明会	中学生6名来園。保育園見学と体験学習についての心構えなどを説明。	
30日	行事計画検討委員会	運動会について、観客席、保護者席、本部、園児席や場所取りの件などについて、実地で話合う。	
	市主催保育所研修会	荒尾市主催講演会。潮谷愛一先生の講演会。	
9月	1日	園内研修「運動会リズム、遊戯等」	猿渡保育士担当。
	4日	渋田先生巡回相談	特別な支援が必要な子どもについての観察と支援のケース会議
	5日	誕生会	9月生まれの園児の保護者(4,5歳児)を招待。
		職員会	運動会、祖父母の会についてなど。
	6日	キ保熊本地区保育者研修	畠山先生をお呼びして、東日本大震災時の様子や命、人の絆の大切さ、災害安全教育や災害への対策、心構えについて、お話を聞く。
	8日	避難訓練	風水害について。職員は災害時の手順や担当について、しっかり把握する。
	9日	りんどう学園交流会	りんどう学園より入所予定児と職員1名が来園。保育の様子を見守る。
		キ保熊本地区園長会	園長が出席。
	10日	特別支援心理相談	市心理士、保護者、園長、担任による発達検査の結果と心理相談。
11日	アンガーマネージメント研修会	怒りという感情との上手な向き合い方についての研修。	

9月	12日	聖書研究	木下牧師による聖書研究
		後期食育担当者研修会	調理師1名、保育士1名が参加。
	16日	避難訓練	火災を想定しての避難訓練。
	16~18日	中央小2年生との交流会	3、4、5歳児のクラスに小2年生が入り、子どもたちと交流。
	19日	おじいちゃん、おばあちゃんの会	4、5歳児の祖父母を園に招待。伝承遊び、ふれあい遊び、会食。
	20日	なかよし保育園より見学	荒尾市なかよし保育園主任、保育士2名が来園。園内を見学。
	22日	職員会	運動会プログラム、諸注意、役割分担等について。
	24日	人形劇観劇	劇団風の子九州によるお芝居やリズム遊びを観劇。
		リーダー会	各クラスリーダーと園長・主任・事務・給食との話合。運動会について。
	27日	荒尾教会特別講演会	ルーテル東京教会の関野先生による講演と音楽。
30日	県保協保育指針(食育)研修	栄養士1名、保育士1名が参加。	
10月	1日	職員会	運動会、その他の秋の行事について。
	3日	消防点検	大牟田防災による火災警報器等の点検
	9日	職員会 保護者会役員会	運動会準備、役割最終確認。台風の場合の対応について。
	10日	運動会延期を決定。	台風接近のため、市の行事の延期が決まり、大事をとって運動会を19日に延期する。
	17日	誕生会 リーダー会	10月生まれの子どもの保護者(4、5歳児)を招待し、お祝いする。
		会計実務研修	事務職員が参加。
	18日	シティーモール秋の感謝祭	年長クラスがシティーモール駐車場でダンスを披露する。
	19日	運動会	本部事務局より、内村理事長が来園。
	20日	洪田先生巡回相談	2歳児クラスの気になる子を観察、支援についてケース会議。
	22日	リスクマネジメント研修	保育園で起こりうる事故の対応について学ぶ。
	23日	運営経理事務研修会	事務職員が参加。
		りんどう学園交流会	R君、前田先生給食までの保育園生活を経験。
	24日	慈愛園施設長連絡会議	
	26日	宗教改革記念礼拝	3名が出席。
	28日	市保協救急法研修	新任保育士2名が参加。
		避難訓練	火災(火元シオン園)を想定しての避難訓練。
30日	監査	玉名地域振興局による指導監査。内村理事長が来園。	
31日	県保協主任保育士研修会	主任保育士が参加。	
11月	1日	召天者記念礼拝	
	4日	保育所ボランティア活動の日	近隣の公園や駐車場などのゴミ拾いをする。
		職員会	元気っ子まつりについて
		有明管内保育所給食担当者研修	栄養士2名が参加。
	5日	荒尾市食育推進交流会	主任が出席。
子ども子育て新制度保育所説明会		17:30~保護者に向けて新制度の説明会が行われた。市福祉課より3名来園。	

11 月	8日	シオン元気っ子まつり	子どもたち、職員がハロウィーンの扮装をし、踊りを披露した後、お祭りで各売り場で親子で買い物したり、ゲームを楽しんだ。
	11日	ふれあい動物園	ひよこ、ウサギ、ヤギ、ポニーなどの動物と触れ合い、エサをやったりして楽しんだ。
	12日	市保協園長部会視察研修	島原市どんぐり保育園を視察。0歳児から5歳児までが同じフロアで遊んでおり、主体性を持たせる保育に感銘を受けた。
		市保協給食部会調理実習	調理師が参加。
	13日	県保協児童虐待研修	保育士1名参加。
		荒尾市特別支援連携協議会	保育士1名参加。
	14日	誕生会	11月生まれの子どもたちの保護者(4, 5歳児)を招待。
		聖書研究	木下牧師による聖書の学び
	15日	九州セナリオ	保育士3名が参加。
	17日	職員会	感謝祭、感謝訪問、クリスマスについて
	18日	感謝祭	階段ホールに収穫物を飾り、礼拝する。
		中央小評議委員会、授業参観	中央小の現状について話しを伺い、話合う。
	19日	感謝訪問	4, 5歳児が花束や果物をもって地域の工場などを訪問。
		健康診断	くどう小児科工藤先生による全園児の健康診断。
		労働保険事務説明会	事務職員が出席。
	20日	感謝訪問	5歳児が有明地区消防署を訪問。花束等を届ける。見学もさせてもらった。
		Rくん体験保育(りんどう学園からの職員は無しで保育園を体験する。)	
		幼児祝福式	4,5歳児は教会で、他クラスは保育室で神様の祝福を受ける。
	21日	パウラスホーム50周年記念行事	市川先生の講演等があった。
	22日	荒尾市保護者会連合会研修会	安田式遊具の井関先生の講演会が行われた。園長、主任、保護者参加。
	25日	熊本県保育指針研修(自己評価)	子羊保育園犬童先生の講演とワークショップがあった。
		有明地域療育センター研修会	感覚統合について。保育士1名参加。
	26日	洪田先生特別支援心理相談	市心理士、保護者、園長、担任によるケース会議と心理相談。
		中央小2年生おもちゃの交流会	中央小2年生が手作りのおもちゃを持って来園。一緒に遊んでくれた。
	27日	避難訓練	地震と火災の避難訓練。
		Rくん体験保育(りんどう学園からの職員は無しで保育園を体験する。)	
	28日	慈愛園施設長連絡会議	
	29日	児童福祉施設におけるクッキング講座	調理師が参加。
	12 月	1日	職員会
2日		三中校区園長校長会	早寝早起き朝ご飯の取り組みについて
4日		ゆりぐみクッキー焼き(プレゼント用)	4, 5歳児クリスマスの時のプレゼントのクッキーを焼いた。
		有明地域療育センター研修会	言語発達について。保育士1名参加。
5日		退職共済事務説明会	事務職員が参加。

12月	6日	キ保熊本地区クリスマス	園長、保育士4名が出席。
	9日	職員会	クリスマスについて最終確認
	10日	クリスマス園内発表会	クリスマス総練習としてそれぞれの出しものを発表しあった。
	11日	4, 5歳児クリスマス	6:00より、4, 5歳児と保護者でクリスマスを祝った。内村理事長がご参加くださった。
	13日	シオン園保育所クリスマス	全園児でクリスマスをお祝いする。会場の混雑は少し緩和された。
	16日	県北広域本部課税課より来園	内村理事長が来園された。
		市同和教育事務局会	2月の実践報告会等について話われた。
	18日	長崎めぐみ保育園より見学	4名の園長先生が来園され、園舎を見学された。
	19日	誕生会	12月生まれの園児の保護者(4, 5歳児)を招待し、お祝いした。
		保健センターより来園	1歳児A君の検診後のフォローとして園での様子を見に来られた。
	20日	荒尾教会クリスマス	福音歌手城戸勝利さんのミニコンサートと証があった。
	22日	洪田先生巡回相談	気になる子どもの観察と支援方法を話合う。(4, 5歳児)
	25日	職員会	もちつきなど1月の行事について
	26日	慈愛園施設長等研修会	潮谷義子先生の講演。園長、主任が参加。
避難訓練		午睡後15時30分より火災の避難訓練。	
27日	御用納め 大掃除	園舎の工事の現場監督さんにエアコンのフィルターをはずしてもらい、掃除をする。	
1月	5日	始園 職員会	新年の抱負をそれぞれが発表。
	7日	もちつき	北側駐車場で行った。うすの移動が大変だった。
	9日	園舎建て替え一年点検	建設業者より4名、設計1名、保育所3名で園舎内を点検。
	11日	発達障害支援者養成講座	保育士1名参加。
	13日	慈愛園内3保育園連絡会	新制度移行のための管理規程の整備等について話合う。
	14日	市保協給食部会調理実習	調理師が参加。
		りんどう学園との話合。	R君の入所について話合う。園長、担任りんどう学園を見学した。
	15日	平成27年度入所面接	荒尾市子育て支援課より3名来園、新年度の入所面接。
		保幼小懇談会	年長クラス担任が出席。
	16日	誕生会	1月生まれの子の園児の保護者(4, 5歳児)を招待し、お祝いした。
		聖書研究	木下牧師による聖書の学び
	16, 17日	キ保主任保育士研修会	主任が参加。
	19日	長崎サンタマリア会中野愛児園より見学	4名のシスターが見学に来られ、情報交換。
	21日	避難訓練	抜き打ちの避難訓練。落ち着いて対応できた。
	22日	市同教事務局会	保幼小懇談会や実践報告について話われた。
	23日	慈愛園施設長連絡会議	
	24日	なかよし保育園より見学	荒尾市なかよし保育園より園長、設計士2名が見学された。
	28日	マラソン大会試走	2月1日のマラソン大会のコースを走りに行く。
		有明地域療育センター研修	保育士が1名参加。
30日	職員会	まめまき、保育参観などについて話われた。	
31日	荒尾教会総会		

2月	1日	荒尾市民マラソン大会	3歳以上の希望者が参加。ほとんどの職員が応援に行った。
	3日	まめまき	恐い中にも楽しんで豆をまく姿が見られた。
		市同教実践報告会	園長、保育士1名参加。
	4日	県保協女性部研修	新制度説明や松野明美氏の講演があった。
	5日	上田事務所研修会	労務管理、人事考課についての研修。
	7日	荒尾市男女共同参画フォーラム	主任、保育士1名が参加。
	9日	職員会	お別れ遠足、卒園式について話合った。
	12日	キ保熊本地区園長会	来年度事業計画、予算等について話合われた。
	13日	誕生会	2月生まれの園児の保護者(4,5歳児)を招待し、お祝いをした。
		洪田先生巡回相談	特別な支援を必要とする子についての考察と支援の方法をさぐる。
		県保協後期新任保育士研修	保育士2名が参加。
	14日	特別支援心理相談	就学に向けて、M君の保護者と市心理士、園長で話合った。
		九州教区役員研修会	福音マーケットと題されたワークショップで楽しく学べた。
		市保協保育士研修	名古屋けや木の木保育園園長平松先生の講演。保育士8名参加。
	16日	愛献の集い	園長、保育士2名が参加。
		三中校区園長校長会	来年度事業計画についての話し。
	18日	スキャンカット説明会	好きな形が簡単にカットできる最新の機器を購入。使用法の説明会。
	20日	卒園記念写真撮影	今年はアルバムの作り方を新しく楽しいものに工夫した。
	21日	年長クラス保育参観	「森の宝物づくり」でマイ箸を制作。
	16~20日	0~4歳児クラス保育参観	保護者に来れる日を選んでいただき、保育参観を実施。
	23日	消防訓練	有明消防署より3名来園。避難訓練・消防訓練の様子を見学、災害安全DVDを視聴する。
	24日	有明地域領域センター研修	保育士1名が参加。
	25日	お楽しみパーティー	5歳児クラスの子どもたちプロデュースのバイキングパーティー
	26日	緑風園交流会	インフルエンザの流行で延期されていた老人ホームとの交流会。年長児が歌、ダンスを披露、ふれあい遊びを楽しんだ。
		市同教事務局会	H. 26年度の反省とH. 27年度の計画について話合った。
	27日	慈愛園施設長連絡会議	
	28日	養護施設シオン園地域公開講座	シオン園の白旗先生のCCPの講演会。
	3月	2日	荒尾市健康福祉まつり実行委員会
3日		ひなまつり	0,1歳児、2,3歳児、4,5歳児の3グループでお集まりする。
		職員会	卒園式及び来年度行事についての話し。
6日		保健センターより来園	4歳児K君のフォローとして、園との情報交換。支援の方法を探る。
		聖書研究	木下牧師による聖書の学び。
7日		新入園児説明会	来年度入所児の面接、健康診断、園の説明。
	教会役員会		

3月	9日	洪田先生巡回相談	特別な支援の必要な子の様子を観察し、支援の方法を探る。(2歳児)
		有明地域食育実践報告会	保育士1名、栄養士1名参加。
	10日	慈愛園内3保育園連絡会	改正する運営管理規程について話合う。
	12日	熊本県保育所管理者研修会	園長が参加。
	13日	誕生会	3月生まれの子どもの保護者を招待(4,5歳児)
		職員会	卒園式について、アルバム、卒園プレゼントについて。
		慈愛園会計園内研修	事務職員が参加。
	16日	避難訓練	雨天のため、室内避難のみ。
	17日	特別支援市役所福祉課より聞き取り	4月より療育に通う2名の子について、市役所より様子を聞きに来られる。
	18日	職員会	卒園式役割最終確認、年度末及び新年度の準備他について。
	21日	卒園式	29名が卒園。来賓として内村理事長、中央小学校校長、シオン園園長がお出で下さった。
	21日	職員会	27年度運営基本方針、保育カリキュラム、行事予定、職務分担について、じっくりと話合った。
		高窓・エアコンフィルター掃除	手が届かない高窓など、業者に依頼して掃除して頂いた。
	24日	中央小学校卒業式	園長が学校評議員として出席。
	26日	慈愛園評議員会	園長が陪席。
	26日	慈愛園施設長連絡会議	
	29日	保護者会懇親会	保護者会役員さんや卒園児保護者とのお別れ懇親会
30日	特別支援ケース会議	K君の療育について、保護者、コーディネーター、保健師、担任、園長で話合う。	
	職員会	進級式、入園式について話合った。	
31日	認定こども園ルーテル学院幼稚園開始式及び新園舎落成式	園長が参加。	
その他	合同礼拝（毎週金曜日 9:30～） 誕生会（月1回、金曜日） 絵画教室（月3回 木曜日） 音楽リズム教室（月2回 火曜日） 体操教室(希望者)(毎週火曜日5:30～) 保護者会役員会（年5～6回）	職員会（最低月2回 1:30～） リーダー会（随時） クラスミーティング（随時） 職員個別面接（年1～2回） 身体測定(月1回) 市保護者会連合会役員会（月1回）	